

＜学校教育目標＞ 命と人権を大切にし、自分で考え判断し、行動できる子の育成



養徳だより

特別号

令和6年3月13日
校長 林 道明



☆☆ 令和5年度 第2回目 学校評価アンケートの結果より ☆☆

2月には保護者の皆様に学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度も同時に児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の教育活動等について実現度を自己評価するアンケートを実施しました。今回その結果をまとめましたので、お知らせします。保護者の皆様からいただいた学校評価と児童の自己評価を通して、本校の教育活動の中で継続すべきところ、改善すべきところを明らかにして、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

◆児童アンケート◆		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	がっこうのべんきょうは よくわかる。	62.0%	33.2%	4.7%	0.0%
2	すすんで じぶんのいけんをはつぴょうしたり じぶんのかんがえをつたえたりしている。	35.9%	38.3%	24.3%	1.5%
3	せんせいやともだちのはなしを さいごまできいている。	61.4%	35.3%	3.3%	0.0%
4	いえでも がっこうでも ほんをたくさんよんでいる。	37.4%	33.5%	27.3%	1.8%
5	かていがくしゅう(しゅくだいやじゅうべんきょうなど)を まいにちしている。	57.0%	29.0%	13.4%	0.6%
6	すすんであいさつをしたり 「ありがとう」「ごめんなさい」といつたりすることができる。	72.5%	24.9%	2.7%	0.0%
7	がっこうやがつきゅうの きまりをまもっている。	50.6%	43.1%	6.0%	0.3%
8	ともだちと なかよくしている。	80.1%	17.8%	2.1%	0.0%
9	せんせいやともだちと、はなしをするときは ことばづかいにきをつけてはなしている。	60.3%	33.4%	6.3%	0.0%
10	にがてなことでも ねばりづよくとりくんでいる。	48.8%	41.3%	9.6%	0.3%
11	いえのひとに がっこうのはなしを たくさんしている。	52.3%	29.4%	16.8%	1.5%
12	あさごはんを まいにち たべている。	85.2%	12.7%	1.8%	0.3%
13	はやね はやおきをしている。	41.1%	39.3%	18.6%	0.9%
14	やすみじかんやほうかごは そとで げんきにあそんでいる。	52.0%	27.3%	19.5%	1.2%
15	テレビやゲーム、スマホ、タブレットなどは じかんをきめて ルールをまもってたのしんでいる。	46.6%	37.4%	15.1%	0.9%
16	つうがくろをまもって あんぜんにきをつけて とうげこうしている。	69.9%	28.6%	1.5%	0.0%
17	いえで まいにち おてつだいを している。	26.6%	43.4%	26.6%	3.3%
18	がっこうからのおたよりを いえのひとに かならずわたしている。	59.8%	31.7%	8.5%	0.0%
19	がっこうでも がっこういがいで いつもあんぜんにきをつけて こうどうしている。	62.6%	31.8%	5.6%	0.0%
20	あんぜんのべんきょうは たいせつだとおもう。	83.0%	15.2%	1.8%	0.0%

※アンケート結果を小数第1位まで表記しているため、合計数値が100%にならない項目があります。ご了承ください

◆保護者アンケート◆		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	子どもは、学習内容をよく理解している。	28.8%	61.0%	8.5%	1.7%
2	子どもは、自分の思いや考えを伝える力がついている。	25.3%	59.0%	13.5%	2.2%
3	子どもは、人の話を最後までしっかりと聞いている。	27.5%	53.9%	16.3%	2.2%
4	子どもは、たくさん本を読んでいる。	31.5%	23.6%	33.1%	11.8%
5	子どもは、家庭学習(宿題や自主学習など)を毎日している。	60.1%	34.3%	5.6%	0.0%
6	子どもは、すすんで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	32.6%	53.4%	13.5%	0.6%
7	子どもは、家や学校の約束やきまりを守っている。	42.1%	52.2%	5.6%	0.0%
8	子どもは、友だちと仲良く過ごしている。	56.7%	40.4%	2.8%	0.0%
9	子どもは、正しい言葉遣いや話し方が身についている。	20.9%	62.1%	16.4%	0.6%
10	子どもは、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	20.2%	56.2%	23.0%	0.6%
11	子どもは、家で学校の話をたくさんしている。	41.6%	46.1%	10.1%	2.2%
12	子どもは、朝ご飯を食べる習慣が身についている。	90.3%	8.5%	1.1%	0.0%
13	子どもは、早寝早起きの習慣が身についている。	36.0%	47.8%	15.2%	1.1%
14	子どもは、外で元気に遊んでいる。	37.1%	38.8%	23.0%	1.1%
15	子どもは、メディア(テレビやゲーム、スマホ、タブレット等)を、決められた時間内にルールを守って楽しんでいる。	21.9%	42.1%	28.7%	7.3%
16	子どもは安全に気をつけて登下校している。	62.9%	35.4%	1.7%	0.0%
17	家庭内で、子どもの役割(お手伝い)を決めている。	20.8%	41.0%	35.4%	2.8%
18	学校だよりをはじめ、学校からの文書やホームページをよく読んでいる。	19.1%	60.1%	18.5%	2.2%
19	学校で学んだ安全学習が、家庭でもいきていると思う。	40.4%	54.5%	3.9%	1.1%
20	安全についての学習は、大切だと感じる。	78.0%	22.0%	0.0%	0.0%

※アンケートの結果を、今後の取組に生かしていきたいと思います。引き続きよろしくお願ひします。

◆教職員アンケート◆					
		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童は 学習内容をよく理解している。	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%
2	児童は、話す力が身についている。	14.3%	60.7%	25.0%	0.0%
3	児童は、聞く力が身についている。	10.7%	57.1%	28.6%	3.6%
4	児童は、読書の習慣がついている。	22.2%	59.3%	18.5%	0.0%
5	児童は、宿題や自主学習を毎日提出している。	25.9%	63.0%	11.1%	0.0%
6	児童は、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%
7	児童は、学校や学級の約束やきまりを守っている。	29.6%	66.7%	3.7%	0.0%
8	児童は、友だちと助け合ったり協力したりして仲良く過ごしている。	35.7%	60.7%	3.6%	0.0%
9	児童は、正しい言葉遣いや話し方で周囲の人と接している。	21.4%	53.6%	25.0%	0.0%
10	児童は、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	22.2%	63.0%	14.8%	0.0%
11	児童は、学校で家庭の話をよくしている。	29.6%	55.6%	14.8%	0.0%
12	児童は、給食を残さず食べる習慣が身についている。	48.1%	44.4%	7.4%	0.0%
13	児童は、朝の健康観察時、元気な様子である。	48.1%	48.1%	3.7%	0.0%
14	児童は、よく元気に外で遊んでいる。	39.3%	46.4%	14.3%	0.0%
15	児童は、メディアリテラシーを身につけている。	22.2%	44.4%	33.3%	0.0%
16	児童は、安全に気をつけて登下校している。	33.3%	59.3%	7.4%	0.0%
17	児童は、当番活動や係の仕事、掃除などに責任をもって取り組んでいる。	33.3%	63.0%	3.7%	0.0%
18	学校だよりや学級通信、ホームページ等を通じて、学校や児童の様子を、家庭に知らせることに努めている。	29.6%	55.6%	11.1%	3.7%
19	児童は、学校生活において、安全についての学習をいかし、自他のいのちを守る安全な行動をとることができている。	35.7%	64.3%	0.0%	0.0%
20	養徳小学校の安全教育は、子どもの資質・能力を育むことにつながっていると感じる。	53.6%	46.4%	0.0%	0.0%



◇◇◇アンケートの結果から◇◇◇

前期に引き続き児童・保護者・教職員のアンケート20項目をそれぞれの番号ごとに関連付けた質問にしました。たとえば、①は「がっこうのべんきょうはよくわかる。(児童)」「子どもは学習内容を理解している。(保護者)」「児童は、学習内容を理解している。(教職員)」という質問になっています。三者を比べると共に、前期からの変化で注目すべき点を挙げました。

※ 安全にかかわる⑯⑯⑰の質問については今回も三者とも90%以上できていると答えています。先日続けて起こった地震に対して、児童は訓練通りに自分の身を守る行動をとることができました。実際に地震に遭遇した時に、日頃の訓練がいかに大事であるかということを改めて実感しました。児童は安全に対する強い意識と関心をもち続けていること、安全に関する「知識」を確実に身につけてきているということが分かります。6年生は3月8日(金)に防災学習の集大成として、「防災フェスティバル」を行いました。地域の方に話を聞いたり、実際に自分の足で校区を歩いたりして調べたことをまとめて、発表することができました。学びの中から気づき、話し合ってまとめたことを色々な形で発表しました。安全に対する6年間の積み重ねの大切さを改めて感じるとともに、この取組は今後も大切にしていきたいと思います。

※ 学習面では今回も①学習の理解については児童・保護者・教職員とも90%近くが「できている」(「そう思う」「大体そう思う」を合わせて)と答えています。学校では日頃から色々な学習形態を取り入れて、「聞く力」「話す力」の向上に努めています。しかしながら前期と同じく、児童は「聞くこと」より「話すこと」について苦手意識をもっていることが分かります。(質問項目②・③)反対に教職員は「聞く力」をより伸ばしたいと考えていることが分かります。大事なことを聞きとり、判断し、自分の言葉で発信できる児童を育成するために、今後も「話す」「聞く」どちらの力も大切にした学習を進めていきたいと考えます。

⑨「言葉遣い」については児童と教職員で結果が少し異なります。子どもたちは丁寧な言葉で話していると考えていますが、言葉によるトラブルが起こる度に担任は丁寧に話を聞き、指導をする場面がしばしば見られます。温かい言葉は心も温かくします。子どもたちの気持ちに寄り添いながら、お互いを大切にする言葉の指導を今後も続けていきます。

④「たくさんの本を読んでいる。」の項目「そう思う」と答えた割合は児童が約70%と前期と変わりませんが、保護者は約55%と前期より15%も下がりました。図書館での読書活動や調べ学習、朝読書などで、学校では本に触れる時間が一定確保されています。家庭でも本に触れる機会がさらに増えるように、子どもたちと本との繋がりがさらに深まるように、ご家庭とも引き続き協力していきたいです。

※⑯⑯⑰メディアリテラシーについては、保護者と教職員は「守っている。」と答えている割合が、前期とあまり変わらず、約65%です。児童は約84%が「守っている。」と答えています。約20%の意識の差があるようです。学校では子どもたちがGIGA端末を上手に使い、豊かな表現ができるようになってきたと感じます。半面、家庭でのテレビなどの視聴時間や、オンラインゲームでのトラブルなど、子どもたちを取り巻く環境は心配なことが増えています。色々な情報が世の中にあふれ、だれでも簡単に手に入れることができる時代であるからこそ、ルールや約束事を守って、楽しめるように、児童の意識を高めるとともに、大人が環境を整える必要があると考えます。引き続きご家庭と協力して子どもたちを見守っていきたいと思います。
